

コース 32 くらてやま 倉手山

リーダー CL N/S SL E/S
 実施日 平成21年10月24日(土) 天候 薄曇り
 参加者 15(男性 7 女性 8)
 グレード B
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
区役所前、新津駅西口		6:40	10分遅れで出発
倉手山登山口	8:45	9:00	登り口から急登の連続。
稜線	10:24	10:27	倉手の紅葉が一望と飯豊の山々
倉手山山頂 952.5m	11:10	12:00	飯豊連峰を眺めながらの昼食。
稜線	13:35	13:40	祝瓶山を遠くに眺め。
倉手山登山口	13:45	13:55	石楠花が多く、春が楽しみ。
飯豊 梅花皮荘	14:00	15:15	入浴、休憩
新津駅西口、区役所前	17:30		予定より30分遅れで到着

山行等概要(幹事のコメント)

- ・薄曇りの中、登山を開始する。即、急登の連続と滑りやすい土質。まだ、体が慣れてないのか、15分から20分で休憩する。いつもの30分サイクルが短くなる。
- ・まもなくブナ越しに、ちらっと倉手山が見え隠れする。緑、黄、紅色の葉を施した木々のトンネル道を登りきると、紅葉の倉手山の全貌が見え、一同写真タイムと休憩。
- ・稜線では、正面に倉手山。これが、錦繡という語に匹敵する景観を見ながらの闊歩。また、山頂目の急登。ここも、黄色、紅色と岩場、危険であるが絵になる岩場である。注意しながらの登り。
- ・ようやく山頂に到着。既に、15名位の先客。風も凪いで、穏やかで、飯豊の話しながらの、ゆっくりとした昼食タイム。
- ・下山開始する傍、30名位が登って来た。我々はラッキーな昼食を楽しめた。
- ・また、紅葉を満喫しながらの下山。みんな祝瓶山の遠景、鱈腹感と紅葉の贈り物の満足感で嬉しそうでした。無事下山できたことに感謝いたします。
- ・飯豊 梅花皮荘での温泉と生ビールで至福のひと時であった。



飯豊を背景に 山頂にて